

## 1. 業務経歴書の入力上の注意

- (1) 一級建築士登録後の構造設計等に関する業務経験について、担当した業務期間の合計が5年以上となるように、直近のものから新しい順に入力してください。
- (2) 複数のプロジェクトに関する業務を同時に実施していた期間は一つの業務についてのみ期間を入力してください。
- (3) 確認審査等、年間に多数の物件を扱っている場合は、期間中の代表的な物件を入力し、業務の内容欄にその他の物件数、建築物の用途(共同住宅等)を入力してください。
- (4) 構造設計の業務内容・期間を優先して入力し、構造設計のみでは5年に満たない場合のみ、構造設計以外の業務(工事監理・建築確認審査等)を入力してください。
- (5) 「構造設計の補助業務」及び「構造に関する工事監理の補助業務」については、平成25年10月1日以降に従事したものは業務として認められません。
- (6) 業務期間に重複のある場合、【開始年月】から【終了年月】の入力欄がピンク色に着色され、エラーメッセージが表示されます。重複のある開始(又は終了)年月を入力し直してください。
- (7) すべての項目について漏れなく入力してください。入力漏れがある項目については、背景がピンク色に着色され、エラーメッセージが表示されます。

## 2. 業務経歴書の入力例

番号	建築物・勤務先		この期間における業務全体の内容及び構造設計等を担当した業務の内容	当該業務を実施した期間 (令和5年9月11日まで算入可)		
				【開始年月】 から 【終了年月】	期間 年 月	
1	建築物の名称	〇〇区役所	基本設計として、安全性能の設定、設計方針の設定を行い、構造計画概要書を作成した。実施設計として、応力解析や各部の設計を行い、構造設計図、構造計算書を作成した。	2019(令和元) 年 8 月 から 2023(令和5) 年 5 月	3	10
	建築物の所在地	〇〇都〇〇区〇〇1-1-1				
	建築物の竣工(予定)年月	2024(令和6)年 5月				
	建築物の規模	延べ面積 20,000㎡ 7階建				
	建築物の構造	SRC造				
	建築物の用途	庁舎				
	勤務先名称	(株)〇〇建設	担当した業務の分類(下記1~4のうち該当する番号をすべて選択してください。)			
勤務先所在地	〇〇都〇〇区〇〇4-4-4	一級建築士登録後の構造設計等に関する業務	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 基本設計 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 実施設計 <input type="checkbox"/> 3. 工事監理 <input type="checkbox"/> 4. その他			
勤務先所属部署・役職	構造設計部課長					
2	建築物の名称	〇〇ハイツ	指定確認検査機関の検査員として、左記物件の他約70件の共同住宅又は店舗の構造設計図書について、構造に関する審査業務を行った。	2018(平成30) 年 6 月 から 2019(令和元) 年 7 月	1	2
	建築物の所在地	〇〇県〇〇市〇〇2-2-2				
	建築物の竣工(予定)年月	2020(令和2)年 3月				
	建築物の規模	延べ面積 4,000㎡ 8階建				
	建築物の構造	RC造				
	建築物の用途	共同住宅				
	勤務先名称	〇〇確認検査機構	担当した業務の分類(下記1~4のうち該当する番号をすべて選択してください。)			
勤務先所在地	〇〇県〇〇市〇〇3-3-3	一級建築士登録後の構造設計等に関する業務	<input type="checkbox"/> 1. 基本設計 <input type="checkbox"/> 2. 実施設計 <input type="checkbox"/> 3. 工事監理 <input checked="" type="checkbox"/> 4. その他			
勤務先所属部署・役職	確認検査部主任					

番号	建築物・勤務先		この期間における業務全体の内容及び構造設計等を担当した業務の内容	当該業務を実施した期間 (令和5年9月11日まで算入可)		
				【開始年月】 から 【終了年月】	期間 年 月	
3	建築物の名称	〇〇スポーツセンター	構造設計条件の詳細確定を行った上で、各部材を検討した。 応力解析に用いるモデルの設定及び構造計算を行った。 構造設計図の作成は、部下に行わせ、自らは、構造計算書の作成を行った。	2017(平成29) 年 8 月 から 2018(平成30) 年 1 月	0	6
	建築物の所在地	〇〇県〇〇市〇〇3-4-5				
	建築物の竣工 (予定)年月	2018(平成30)年 9 月				
	建築物の規模	延べ面積 3,300 m <sup>2</sup> 5 階建				
	建築物の構造	その他				
	建築物の用途	体育館				
勤務先名称	〇〇建築構造設計事務所		担当した業務の分類(下記1~4のうち該当する番号をすべて選択してください。)			
勤務先所在地	〇〇県〇〇市〇〇1-1-1		一級建築士登録後の構造設計等に関する業務	<input type="checkbox"/> 1. 基本設計 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 実施設計 <input type="checkbox"/> 3. 工事監理 <input type="checkbox"/> 4. その他		
勤務先所属 部署・役職	設計部課長代理					
4	建築物の名称	〇〇産業本社ビル	事務所において、設計した物件について、建設会社からの要請に基づき建築現場に出向した。 施工管理を5か月行った後、工事監理を行った。  ※施工管理は業務期間として算入できませんので、実際の業務期間は3か月となります。	2016(平成28) 年 12 月 から 2017(平成29) 年 7 月	0	3
	建築物の所在地	〇〇県〇〇市〇〇2-3-4				
	建築物の竣工 (予定)年月	2017(平成29)年 7 月				
	建築物の規模	延べ面積 4,300 m <sup>2</sup> 7 階建				
	建築物の構造	SRC 造				
	建築物の用途	事務所				
勤務先名称	〇〇建築構造設計事務所から〇〇建設へ出向		担当した業務の分類(下記1~4のうち該当する番号をすべて選択してください。)			
勤務先所在地	〇〇県〇〇市〇〇1-1-1		一級建築士登録後の構造設計等に関する業務	<input type="checkbox"/> 1. 基本設計 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 実施設計 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 工事監理 <input type="checkbox"/> 4. その他		
勤務先所属 部署・役職	設計部構造主任					
5	建築物の名称	〇〇総合センター	計画条件の設定の段階からプロジェクトに参加し、類似事例の調査、関係法令の確認を行いつつ、構造種別の検討を行い構造計画の策定を行った、当該計画に基づいて、構造計画概要書の作成を行った。	2015(平成27) 年 5 月 から 2016(平成28) 年 11 月	1	7
	建築物の所在地	〇〇県〇〇市〇〇1-2-3				
	建築物の竣工 (予定)年月	2018(平成30)年 10 月				
	建築物の規模	延べ面積 40,000 m <sup>2</sup> 13 階建				
	建築物の構造	RC 造				
	建築物の用途	映画館、集会場				
勤務先名称	〇〇建築構造設計事務所		担当した業務の分類 (下記1~4のうち該当する番号をすべて選択してください。)			
勤務先所在地	〇〇県〇〇市〇〇1-1-1		一級建築士登録後の構造設計等に関する業務	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 基本設計 <input type="checkbox"/> 2. 実施設計 <input type="checkbox"/> 3. 工事監理 <input type="checkbox"/> 4. その他		
勤務先所属 部署・役職	設計部主任					

項目を追加する

※業務経歴欄が足りない場合は、上記ボタンをクリックすると項目が追加されます。

業務期間の合計

7 年 4 か月

※当該業務を実施した期間及び業務期間の合計は自動計算されます。

### 3. 業務経歴証明書の入力上の注意

- (1) 業務経歴証明書は、正当な理由がない限り、第三者(下記①～③)による証明が必要となります。
- ①本人が建築士事務所に所属している場合は、当該建築士事務所の管理建築士
  - ②本人が管理建築士である場合は、原則として事務所内の他の建築士
  - ③個人事務所の場合や当時の管理建築士が死亡等の場合で、これらの証明ができない場合は、事務所外の他の建築士(同業者、取引先、知人でも可。)
- (2) 同意欄の各項目(下記□①～□③)はすべて✓マークを入れてください。✓マークが付いていない項目が一つでもあると証明者欄の入力に進むことができません。

### 4. 業務経歴証明書の入力例

#### 業務経歴証明書

- ！
- ☑①下記の建築士に、上記業務経歴の確認を受けました。
  - ☑②下記の建築士に、虚偽の申請をした場合には建築士として処分を受けることがあることを理解したうえで、証明者となることに同意を得ています。
  - ☑③下記の建築士に、当該講習の申込に係る質問の電話等が(公財)建築技術教育普及センターよりあった場合には、誠実に対応し、事実を回答することについて了承を得ています。

証明者氏名(漢字)*	姓 <input type="text" value="構造"/> 名 <input type="text" value="一郎"/> ※使用する文字は、「JIS第一水準・第二水準」としてください。
建築士免許種類*	<input checked="" type="radio"/> 一級建築士 <input type="radio"/> 二級建築士 <input type="radio"/> 木造建築士
登録都道府県	<input type="text" value="都道府県"/> v ※二級・木造の場合は必ず記入してください。
登録番号*	1234567
勤務先(部署名まで)*	(株)〇〇建設構造設計部部長
電話番号*	<input type="text" value="0123"/> - <input type="text" value="4567"/> - <input type="text" value="7890"/>